

MotionX-GPS



User Manual

Revision 11.1

May 2010

Fullpower Technologies, Inc., makers of MotionX™

勝手に日本語版!!

基本翻訳ソフト翻訳ww

Table of Contents

1. Overview	概要	3
2. Menu	メニュー	4
3. My Position	現在地	5
4. Track Recorder	トラックの記録	6
5. Compass	コンパス	8
6. Map	地図表示	10
7. Share	位置情報の共有	14
8. Navigate	ナビゲーション	16
9. Waypoints	ウェイポイント	17
10. Tracks	トラック	19
11. Onboard Maps	地図格納	21
12. Settings	設定	25

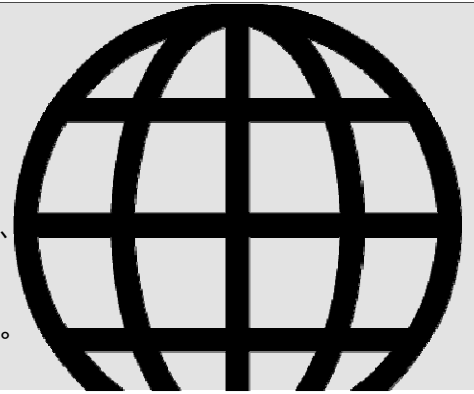
Getting Started

- Video: <http://gps.motionx.com/video/>
- Tutorials: <http://gps.motionx.com/tips/>
- Quick Start Guide: [PDF download](#)

1. Overview

iPhoneの最も正確で信頼できる解決策、MotionX-GPSは高度なハンドヘルドのGPSユニットの機能性を簡単で直感的なアイフォンアプリケーションに埋め込みます。 iPhone3Gか3GSとMotionX-GPSを使用して、ハイキング、ランニング、自転車、船、スキー、様々なアウトドアアクティビティを記録してください。 アプリケーションは、ジオキャッシング(※1)に理想的、また、気に入りの場所を他の人々と共有できます。

※1 : GPSを利用した地球規模で行なわれている宝探しゲーム <http://www.geocaching.jp/>



Info: あらゆるページからヘルプファイルにアクセスが可能

iPod: あらゆるページからiPodが操作可能。ボタンにタッチする度にコントロールパネルが表示/非表示する。

Screen Lock: スクリーンのロックと照度の調整機能がiPodコントロールパネルにある。

GPS home: 目的の画面へ迅速にアクセス。何度か押してページを進めてください。設定で表示画面を構成してください(Menu→Settings→ConfigGPSHomeButtonで設定して下さい)。



GPS signal indicator. タッチすると屋外GPS受信モードか、屋内オフラインモードに切り換えられる。

Blue: 屋外GPS受信モード 良好な 受信状態。

Red: 受信状態が悪く、衛星を捕捉中の状態。

Red Flashing: 赤い点滅 屋内オフラインモード。GPSを受信しない。

Menu: メインメニュー

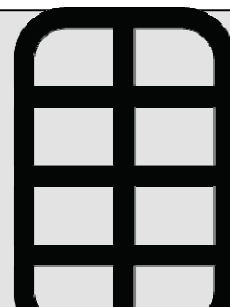


GPSは、衛星とコミュニケーションするためにダイレクト「照準線」を必要とします。あなたのiPhone3Gか3GSが、正確な位置の情報を得るために少なくとも3つの衛星が見通せる、空の明確な眺望がなければなりません。屋内や、樹木が茂った領域、またはビルによって囲まれている場合、正確な信号を入手できないかもしれません。

2. Menu

MotionX MenuはMotionX-GPSの様々な機能へアクセスします。トラックの記録、現在地の確認と共有、ウェイポイントへのナビゲート、地図の表示と格納、保存しているトラックとウェイポイントにアクセス、コンパス、設定、などにこのページからアクセスできます。

それぞれのメニューボタンはここで簡潔に説明されます。各機能のための追加詳細はこのマニュアルのその後のセクションで概説されています。



My Position:
現在地の位置情報の確認と共有、ウェイポイントの作成、写真、GPSの受信状態確認

Track Recorder:
トラックの記録。GPSストップウォッチアイコンを開く

Compass:
現在の向き。SOG、VMG、ETA、ウェイポイントまでの距離と方角

Map:
地図表示。トラック、ウェイポイントの他、グリッドなどの表示

Share:
メール、Facebook、Twitterなどで現在地やトラック、ウェイポイントの情報を共有

Navigate:
ナビゲーションしたい地点を選択。

Waypoints:
保存したウェイポイントのリスト、GPXファイルのインポート手順

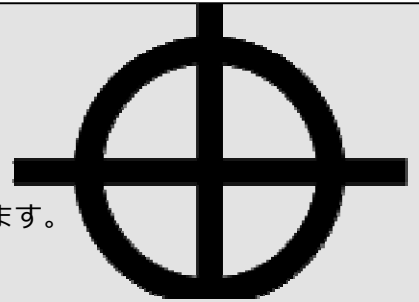
Tracks:
保存したウェイポイントのリスト、GPXファイルのインポート手順

Onboard Maps:
オフライン用の地図のダウンロード

Settings:
いろいろなユーザー側の設定

3. My Position

My Positionページから現在の位置と高度をすぐに見ることができます。また、GPS信号強度と大体の精度、位置情報を取得できた直近の時間などを表示します。ウェイポイントの作成、ワンクリックで現在地の共有ができます。



Share:
ワンクリックでメールや Facebook、Twitterを使った位置情報の共有

Camera:
iPhoneのカメラで写真付きウェイポイントを作成 (※1)

Lat/Lon:
現在地の座標。LAT/LON (緯度/経度)、UTMおよびMGRS座標系を選択

Altitude: 現在の高度

Accuracy: 水平精度。「Triangulation」や「GPS Offline」の表示はGPSが受信できない状態 (※2)

GPS Signal:
Green: 良好な受信状態
Yellow: Average signal.
Red: 弱い信号。位置情報は不正確かあてにならないかも。地図の位置を示す地点に「？」が表示される

Mark Wypt:
現在地から新しいウェイポイントを作成

Last Valid Fix:
位置情報を取得できた直近の時間、時刻

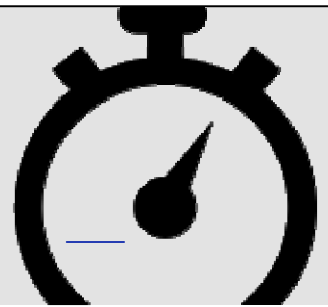
¹フォトウェイポイントのために作成した画像は640×480で保存されます。(3GSの高解像度の10%、または3Gの15%?)



²「Triangulation」は、iPhoneが位置を特定するために3GやWi-fiネットワーク基地局からの情報を使っている事を示します。位置は数100フィート以上不正確であるかもしれません。

4. Track Recorder

ハイキング、ランニング、自転車、旅行、または他のアウトドアアクティビティのトラックを記録します。いったん保存すると、トラックはトラックログに追加されます。トラックはメール、Facebook、Twitterで共有して、Google EarthやGoogle Maps、またはGPXがあつかえるアプリケーションで見ることができます。



Activity Mode:

活動モードを選択。活動によって精度を調整 (※1)

※↑のボタンを押すと「TrackRecorder」設定画面にジャンプする。設定の内容については「Setting」の「TrackRecorder」のページを参照

リセットボタン

Avg Speed:

平均速度又はペース、設定された項目が表示

Distance:

記録中のトラックの積算距離

Camera:

iPhoneのカメラを使用して写真を撮るか、カメラロールの写真を使って位置情報付き写真をトラックに記録 (※2)

Start/Pause/Resume
スタート/ポーズ/再開 ボタン

保存ボタン

Speed:

現在速度又はペース。設定された項目が表示

Max Speed:

現在のトラックの最高速度かペース

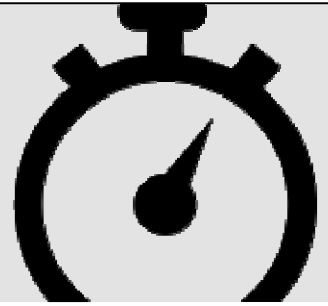


¹ 加速度、精度フィルタリング、および他のパラメーターは選択した「Activity Mode」に基づいて最適化されます。また「Activity Mode」では、単位(キロメートル、マイル、またはノット)や速度かペースなど、好みの表示を設定できます。



² フォトウェイポイントのために作成した画像は640×480で保存されます。(3GSの高解像度の10%、または3Gの15%)

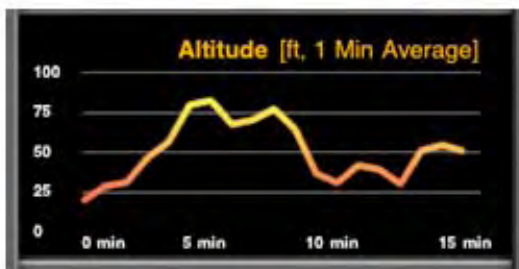
4. Track Recorder (続き)



Display Options

画面の下半分を上下にスワイプ（スクロール）すると、追加情報が見えます。
グラフは水平にスワイプすると横軸が動きます。

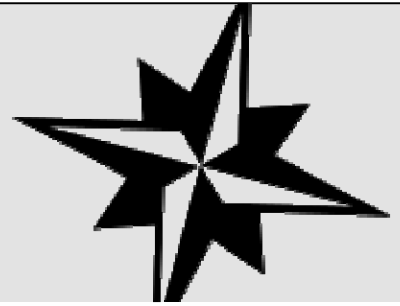
- **AveSpeed**、**Speed**、**Max speed**、**Distance** : 平均、現在および最大速度、距離合計
- **Speed** : 速度棒グラフ: 1分間の平均。
- **Altitude** : 高度グラフ: 1分間の平均。
- **Elevation**、**Currant gradient**、**Ttotal Ascent/descent** :
現在の高度と勾配、登り合計と下りの合計



5. Compass

MotionX Compassは方位に関する情報を示しています、SOG、VMG (velocity made good)、距離、方角、ウェイポイントへのナビの時間

The iPhone 3GS leverages the built-in magneto compass.



SOG:
対地速度。地表面での移動速度

VMG: Velocity made good. 目的地であるウェイポイントにアプローチしている有効速度

Blue arrow:
目的地であるウェイポイントの方角

Time to Wypt:
目的地であるウェイポイントまでの推定時間

ETA:
目的地であるウェイポイントに到着する推定時刻

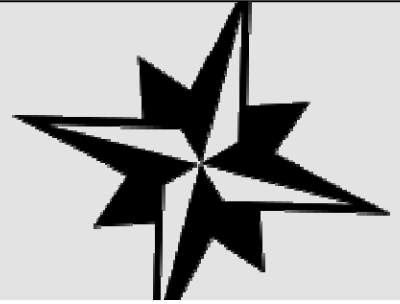
※ウェイポイントへのナビゲーション（「Navigate」）を開始しなければ表示されない項目がある

衛星ベースのコンパス(GPSモード)が正確に方位を示す事ができるように、屋外の開いた空のもとで少なくとも数km/h移動してください。



iPhone3GSのコンパスはエレクトロニクスからの磁気妨害と鉄類に影響されやすいです。干渉のため正確な表示ができない場合、8の字形にiPhoneを動かして、干渉するものから離れて、コンパスを再調整するよう求められます。

5. Compass (続き)



Compass Nose Button

Compass Modes
(タッチで表示切り替え)



Inaccurate heading:
不正確な方位：方角の精度は < 85%。正確な方角を得るためにもう少しスピードが必要。



Weak GPS signal: 赤い表示は、GPS信号が弱いか受信できない状態を示す



Auto Mode:
時速8Km/h未満の速度では磁気コンパス、時速8Km/hより上ではGPSの位置の変化で方角を表示。アイコンは六分儀の形



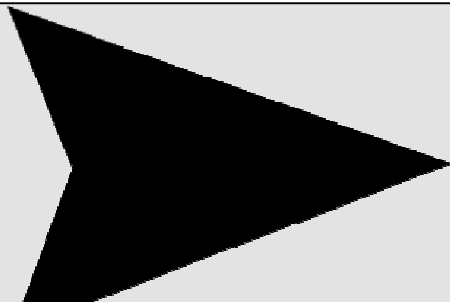
Magnetic Mode:
磁気モード：内蔵のデジタルコンパスを使用。アイコンは羅針盤(8ポイントスター)。3GS専用。



GPS Mode:
GPSの位置の変化で方角を決定

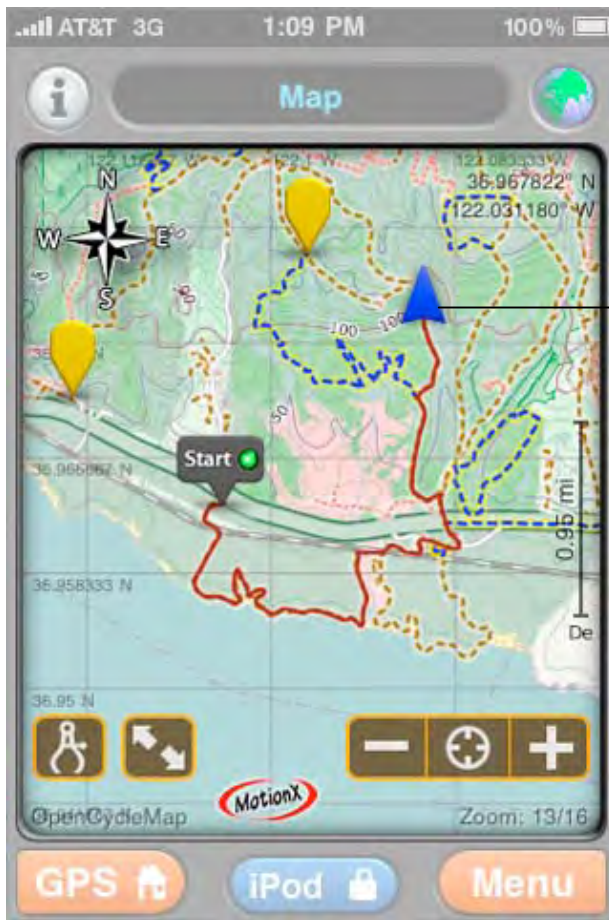
6. Map

MotionX Mapはトラックのあなたの動きを地図と連動して表示します。道路地図、航空写真、地図+航空写真、地形図がある8つの地図タイプから選択できます。任意にあなたのウェイポイントやグリッドなどを重ねて表示する事もできます。 .




Waypoint markers:

	Start track recording.
	End track recording.
	お気に入りポイントPOI (point of interest) .
	Navigation to a waypoint started.
	Waypoint to which you are navigating.
	起動時に取得できた最初の位置.



	現在地：良好なGPS信号.
	Headlight 「ヘッドライト」は地図を実際の方角に合わせたモード(3GS).
	ネットワーク基地局から取得した位置.
	弱いGPS信号 (境界線の無い青い円)
	位置不明：GPS信号なし

ウェイポイントマーカー

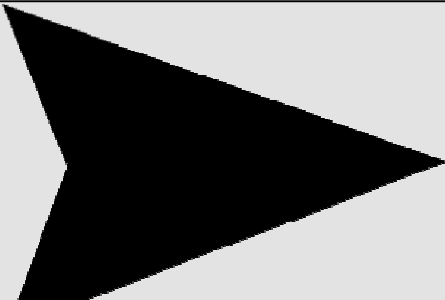
	・ 長方形表示
	・ ピン表示
	・ ドット表示
	形は表示範囲のウェイポイント数による。 ¹

¹画面に21以上のウェイポイントやPOIがあればドット表示、11-20の間ではピン表示。10より少ない場合、長方形のサインが表示されます。



新しいウェイポイントを地図に作成する時、MotionX TapTap Toolを使用してください。地図の移動やズームレベル変えてポイントを位置決めしてください。地図を動かすとき、地図の右下にウェイポイントの現在地からの方角の座標を表示します。

6. Map (続き)



Map Buttons

<p>Clear Tracks: Mapに表示されているすべてのトラックをクリア。(クリアすると保存されていないトラックはもとに戻せない)</p>		<p>現在地が地図からはずれて表示されい時は、コレを押すと現在地を中央にして地図を表示する</p>
<p>Save Tracks: 地図上にプロットされた全てのトラックを結合してひとつのトラックとして保存。¹</p>		<p> 位置は地図の中心に維持されない</p>
<p>Download Maps: The Onboards Maps にジャンプ 詳細に関してOnboard Mapsを参照。</p>		<p> 位置が地図の中心に維持される。</p>
<p>Calipers:キヤリパー 地図タイプの選択 (地図の向き→地図の種類) ・自動(3GS) ・方角により地図が回転 ・進行方向を上 ・北を上</p>		<p> 位置は地図の中心に維持され、地図が方角や進行方向により回転</p>
<p>Full screen: View the map in full screen mode.</p>		<p>+ / - Buttons: Zoom in & out.</p>



¹ 「Track Recorder」 をスタートするのを忘れた時、トラックを保存する場合は「Save Tracks」を使用してください。

6. Map (続き)

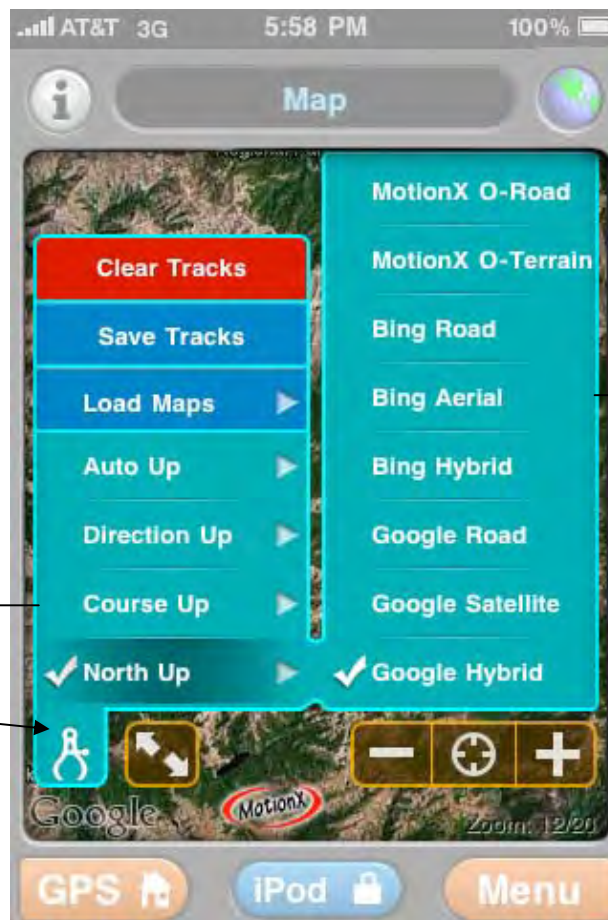
利用可能な地図

- MotionX:
Road : 道路地図
Terrain : 等高線入り地形図
※OpenStreetMap の地図を利用
<http://www.openstreetmap.org/>
 - Bing (マイクロソフト)
Road : 等高線+道路地図
aerial : 航空写真
Hybrid : 合成
 - Google:
Road : 等高線+道路地図
Aerial : 航空写真
Hybrid : 合成
- ※Google Topo はない・・・

2つのメニュー階層で地図タイプと地図ソースを選択

キャリパーボタン

Map Types & Sources



Map sources:

- MotionX: road, terrain; built using OpenStreetMap data.
- Bing: road, aerial, hybrid.
- Google: road, aerial, hybrid.

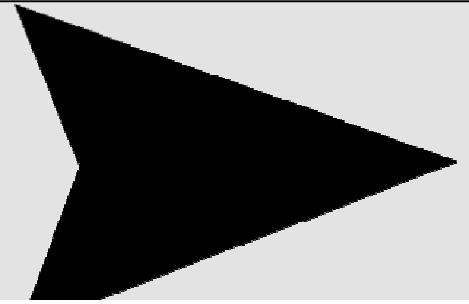


BingMapはマイクロソフト、GoogleMapはGoogleによる制限のため、これらの地図タイプをキャッシュ、格納できません。
それに対して、MotionX道路地図と地形図は、キャッシュ、格納が可能です。詳細に関してOnboard Mapsをご覧ください。 .

Map types:

- **Auto Up:** 地図を回転して向きを維持します。 時速8Km/h未満では「Direction Up : 方位合わせ」(磁気コンパスの情報を取得)。時速8Km/hより上の場合、「Course Up : 進行方向」(GPSによる一定の位置の変化を取得)。この機能はGoogleMapでは利用できません。(3GS専用) ※5mph = 2.2352 m/s = 時速8Km/h
- **Direction Up:** 磁気コンパスを使用して、実際の方位に合わせて地図を回転します。この機能はGoogleMapでは利用できません。(3GS専用)
- **Course Up:** 地図を回転して進行方向を上向きに維持します。そのために衛星データから位置の秩序だった変化を使用します。移動速度は数km/h以上必要です。この機能はGoogleMapでは利用できません。(3GS専用)
- **North Up:** 北を上に表示します (地図は回転しない) .

6. Map (続き)



Track Types



赤い実線は「Track Recorder」により記録中のトラックの経路を示します。トラックを記録するには、「Track Recorder」ページの「Start Track」、「Pause Track」、および「Save Track」ボタンを使って下さい。



赤い点線は、信号が失われた間の経路を前後の2ポイント間で補間した経路を示します。



青い実線は「Track Recorder」でトラックを記録していない状態の経路を示します。青い線のトラックは「Track Recorder」を始動するのを忘れても、まだ保存することができます。キャリパーボタンにタッチして表示されるメニューで「Save Tracks」とすると、プロットされたトラックが一本に結合され「Tracks」に保存されます。



青い点線は「Track Recorder」でトラックを記録していない状態で、信号が失われた間の経路を前後の2ポイント間で補間した経路を示します。



緑の鎖線は、「Go to」か「Start Nav」ボタンで目的地として選んだウェイポイントへの経路を示します。



オレンジの実線は保存済みのトラックを示します。緑色のスタートフラグは、トラックの開始地点を示し、チェックのフラグがトラックの終了地点を示します。

※「Tracks」でリストから保存済みトラックを選択して「Option」→「Follow」とすると、選択したトラックの経路がオレンジで地図に表示される。
例えばトレッキングなどで、以前記録したルートやカシミールなどでルート作成しインポートしたルートをオレンジで表示させておけばルートから外れていないか確認しながら歩くことができる

地図ソースによるズームレベルの違い

- Bing : Road (等高線+道路地図) 縮尺約1/1,500まで (ズームレベル19)
- Google: Road (等高線+道路地図) 縮尺約1/3,000まで (ズームレベル18)
- MotionX : Road (道路地図) 縮尺約1/3,000まで (ズームレベル18)
- Terrain (地形図) 縮尺約1/12,000まで (ズームレベル16)

・・・ということで、現時点ではBingが最も詳細に表示できる。

ズームレベルはMap画面で地図の右下に「Zoom ●/●」の数値で表示されている

7. Share

メール、facebook、またはtwitterによるトラックとウェイポイントの共有
「Settings」でメール、facebook、twitterなどの設定をしてください。



Share Options

Current Position:
現在地から新しいウェイポイントの作成、位置の共有

Waypoint:
共有する地点を選択
・現在地
・最後に保存したウェイポイント
・保存したウェイポイントのリストから選ぶ。

Current Track:
記録中のトラックの共有

Track:
共有するトラックを選択
・現在のトラック
・最後に保存したトラック
・保存したトラックのリストから選ぶ。

7. Share (続き)



Share Summary (共有の概要)

共有したいトラックやウェイポイントを選択した後「share summary」のページが表示されます。このページは「one-click share」が有効になっていれば省略されます。

「one-click share」は「Menu」→「Settings」→「Share」で表示される「Share Settings」ページで設定します。

Sharing:
タッチしてトラック又はウェイポイント名を編集.

Comments:
タッチしてコメントを入力.
120文字まで

可能な共有は青で表示
(この図ではTwitterが無効な状態).

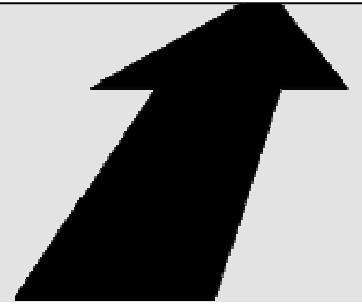
Settings: 共有の設定
「Setting」→「Share」
にジャンプ

Share:
共有の準備ができたならタッチする

Emailing to: 一度に最大5つのメールアドレスが共有できる

8. Navigate

さまざまな方法でウェイポイントを決めて、そのポイントにナビゲートします。目的のウェイポイントを選択後、Compass画面に方位、ウェイポイントの方角などが表示されます。(詳細は「Compass」の解説を参考にしてください)。



Map, using TapTap™ tool: 地図上のポイントを選んで新しいウェイポイントの作成。新しいウェイポイントが作成、保存されます。

Saved Waypoint from List: 保存されたウェイポイントのリストから選択。

Lat/Lon Coordinates: 度/分/秒か10進度で、ウェイポイントの座標を指定。¹

Stop Nav: ナビの停止

Enter Address: 住所入力：必要に応じて以下の項目を入力
※アルファベットのみ？

- Country name, for example "France".
- Location or landmark, for example "Golden Gate Park" or "Mount Everest".
- Address, options:
 - full address
 - city name
 - state/province
 - zip/postal code
- Lat / Lon, for example "41.89 N, 87.61 W".

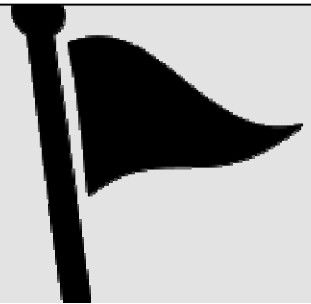
Range/Bearing: 範囲/方角：現在地からの範囲(距離)と方角(度)入力。



¹ UTMかMGRSが座標系として選定されると、ボタンの表示も合わせて変わります。

9. Waypoints(ウェイポイント)

ウェイポイントは、ただひとつの地理的な位置を特定する1セットの座標です。このページから、保存されたウェイポイントにアクセスします。ウェイポイントは名前、日付、または距離的な近さでソートできます。Autoウェイポイントを見ることができます。また、外部で作成されたウェイポイントをMotionX-GPSにインポートする手順も確認できます。



Import:
ウェイポイントをMotionX-GPSにインポートする

ログブック
ウェイポイントを選択し、詳細、注釈などを確認。他の追加操作にアクセス可能

青い「▼」にタッチするたびに項目欄が展開、格納する。

Auto Waypoints¹
自動作成のウェイポイント
・ Init : アプリ起動時²
・ Start Nav : ナビ開始地点
・ Last Valid Fix : 位置情報が取得できた直近の地点
・ Track Recorderによる 出発点と到着点

New: 以下の方法で新しいウェイポイントを作成
・ 住所入力(アルファベット)
・ 現在地
・ TapTapTool地図上で指定
・ 座標の入力
・ 現在地からの範囲(距離)と方角(度)入力

Sort: ソート:ウェイポイントを、名前、日付、現在地からの距離で並び変え

ウェイポイントがインポートされたGPXファイルであることを示す

写真が添付されていることを示します

※実際とちょっと違う？

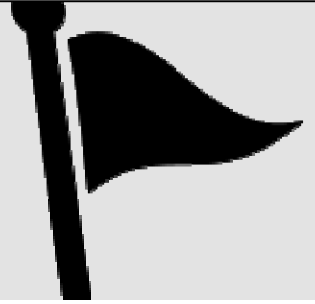


¹ AutoWaypointは「My Waypoints」のひとつとして編集、保存ができます。しかし、手動で削除はできません。



² 「Init」ウェイポイントはアプリ起動時にGPSが捕捉した最初の位置です。迷子になったとき出発地点(あなたがアプリケーションを起動した地点)に戻る時に使います。

9. Waypoints (続き)



Waypoint Details (リストからウェイポイントを選択すると表示される画面)

Done: 完了: ウェイポイントのリストに戻る.

Options: 選択したウェイポイントの追加操作

- Start Nav: ナビの開始
- Edit: 情報の編集
- View/Add Photo: 写真の閲覧、追加
- Share: 共有
- View on Map: 地図表示
- Delete: 削除

Notes: 注釈: デフォルトはウェイポイントが作成された時間と日付.

現在地からのウェイポイントへのBearing(方向)、Altitude(高度)、Distance(距離).

Lat/Lon: 緯度経度: ウェイポイントの位置。UTMとMGRS座標系も利用可能.

ウェイポイントが写真添付かインポートされたものかアイコンで表示

10. Tracks(トラック)

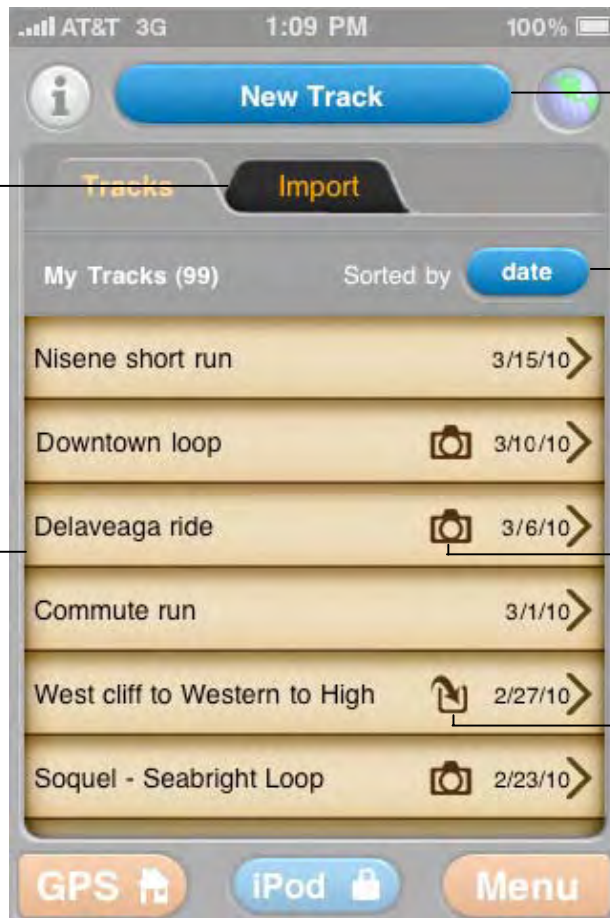


トラックは、期間にわたって取得したサンプルまたは「breadcrumbs」を編集したものです。トラックを記録して保存するには「Track Recorder」を使います。保存したトラックのリストは名前、日付、または現在地からの距離で分類できます。また、外部で作成されたトラックをMotionX-GPSにインポートする手順もここで確認できます。

※breadcrumbs : 「パンくず (リスト) 」 : 童話「ヘンゼルとグレーテル」で、主人公が森で迷子にならないように通り道にパンくずを置いていった、というエピソードに由来するらしい

Import: トラックを MotionX-GPSにインポートする

ログブック
トラックを選択して、詳細、統計、注釈、その他を確認。また他の追加操作にアクセス可能。



New: 新しいトラックの作成。ボタンを押すと「Track Recorder」にジャンプ。

Sort: ソート: トラックの表示を、名前、日付、または現在地からの距離で並び変える。

写真が添付されていることを示す

トラックがインポートされたGPXファイルであることを示す。

10. Tracks (続き)



Track Details (リストからトラックを選択すると表示される画面)

Done: 完了: トラックのリストに戻る.

Options: 選択したトラックの追加操作

- Follow : 誘導 (※1)
- Edit : 情報の編集
- View/Add Photo : 写真の閲覧、追加
- Share : 共有
- View on Map : 地図表示
- Delete : 削除

Notes: 注釈:
デフォルトはトラックが作成された時間と日付

表示単位:
• m、マイル、海里が選択可
• 速度かペースを表示

単位の設定は
「Menu」→「Settings」の「Display」または「TrackRecorder」で行う。

追加情報確認。画面下側の範囲を上下にスワイプする

- Speed & elevation graphs
速度と高度グラフ
- Total ascent / descent
登りと下りの合計
- Maximum positive and negative gradient.
• 最大登り勾配と下り勾配

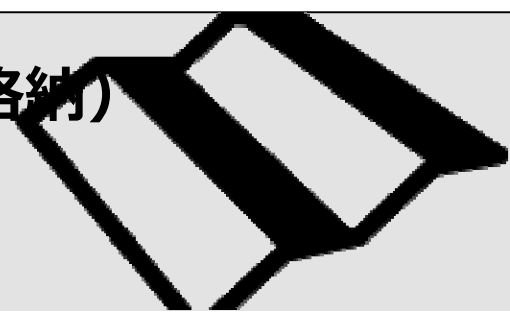
※詳細は「TrackRecorder」参照

※1・Follow : 誘導 (地図に現在地のポイントと選択したトラック経路がオレンジで表示される)

保存済みのトラックをトレースするような場合に便利

11. Onboard Maps (地図格納)

3G、Wi-fiの圏外でも地図を表示するためにあらかじめ読み込んでおく地図の、エリアとズームレベルの範囲を設定します。一度ダウンロードしたら削除しない限り地図タイルセットはMotionX-GPSに保存されます。地図タイルセットは、iTunesバックアップの対象外です。



「Onboard maps」とmap caching (地図キャッシング) は、似ていますが別物です。両方とも地図表示のパフォーマンスを向上させ、オフライン (3G、Wi-fiの圏外) の地図表示を可能にします。表示されている地図をスクロール、ズームすると地図キャッシングが自動的に地図タイルとして格納します。キャッシュの上限は250MBです。新しい地図が格納され上限を超える場合、古いものから上書きされます。格納されたタイルはiTunesバックアップの対象外です。「Settings」→「Maps」でキャッシュをクリアすることができます。

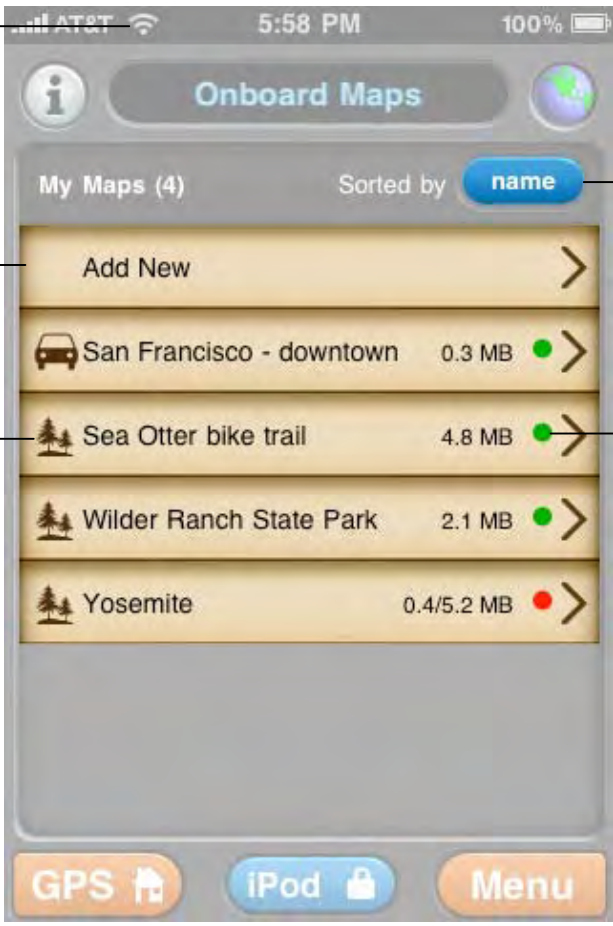
※250MBの容量はOnboard mapsで保存する地図と地図キャッシングで自動的に格納される地図のデータ合計。また、キャッシュをクリアすると、両方の地図データが無くなる・・・と思われる。

地図は、Wifiでより速くダウンロードされる。

新しい地図タイルセットを作ります。

地図タイルセットの種類を示すアイコン
Road map tile set
道路地図
Terrain map tile set
地形図

ダウンロードした地図は内容確認のためのプレビュー表示はできるが、いわゆる地図帳のように任意に操作、表示することはできない。
あくまでオフライン時の表示のために使用されるだけである。



地図タイルの表示をリストを名前かサイズで並び替え。

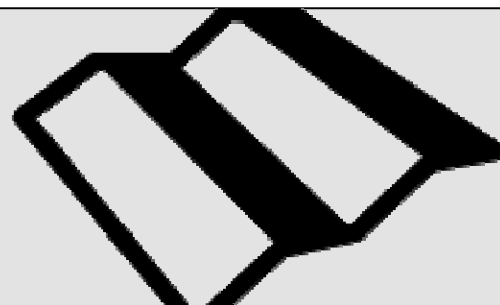
ダウンロードの状態：
・緑：全てダウンロード
・赤：一部ダウンロード
(続けてダウンロード可)

紙の地図を縦横に並べていくことで見える範囲が大きくなっていく。それがちょうどタイル貼りの仕上げのように見えるので、地図を地図タイルと呼び、その集まりを地図タイルセットと呼ぶ。
・・・のではないかな？
・・・と思う。



残念なことにBingMapはマイクロソフト、GoogleMapはGoogleによる制限のため、キャッシュを格納することも、「Onboard maps」として保存することもできません。それに対して、MotionX road (道路地図) とterrain maps (地形図) はキャッシュの格納も、「Onboard maps」に保存することもできます。

11. Onboard Maps (続き)



Area Definition (範囲指定)

「Next」：範囲を設定したら次の画面でダウンロードする

Select by Area: エリア選択
：ダウンロードする地図タイルの範囲を円で指定。
国立公園や都市などの広い地域の場合に対応

Select by Route: ルート選択
：細長い範囲の指定。
例えば、ハイキングコースに沿って地図を見る場合などに対応

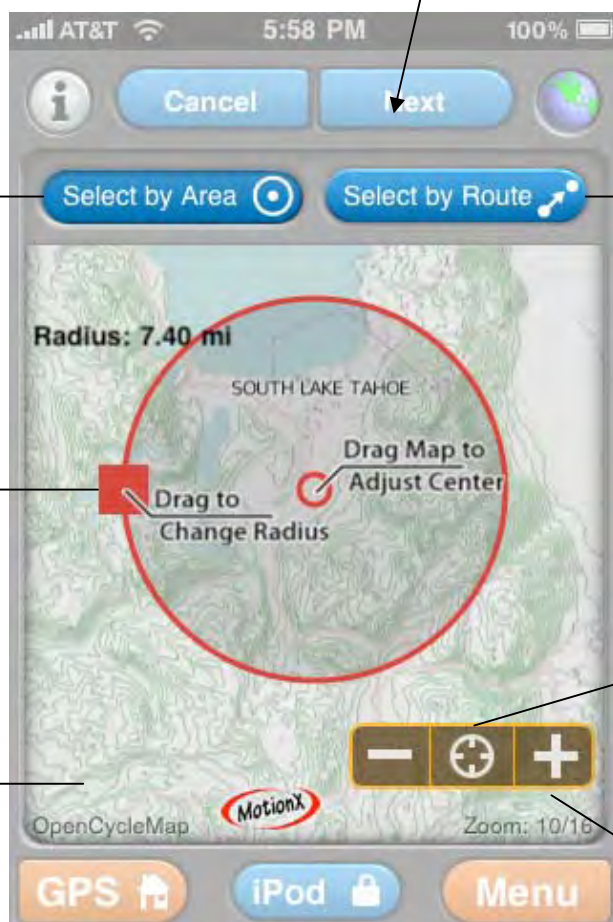
赤い正方形をタッチ&ドラッグして円の大きさを調整

Select by Route の場合
赤丸の始点、終点と幅を示す赤い正方形をドラッグして範囲を調整

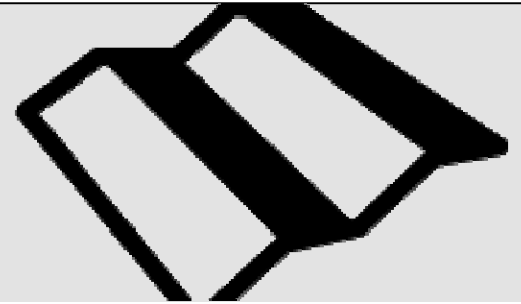
地図をドラッグしてダウンロードしたい範囲の中心を合わせる

Crosshairs:
現在地を地図の中心に表示。

+/- : 地図上をタッチするか、このボタンで表示の大きさを変更!



11. Onboard Maps (続き)



Downloading Options (ダウンロード)

Tile Set Name:

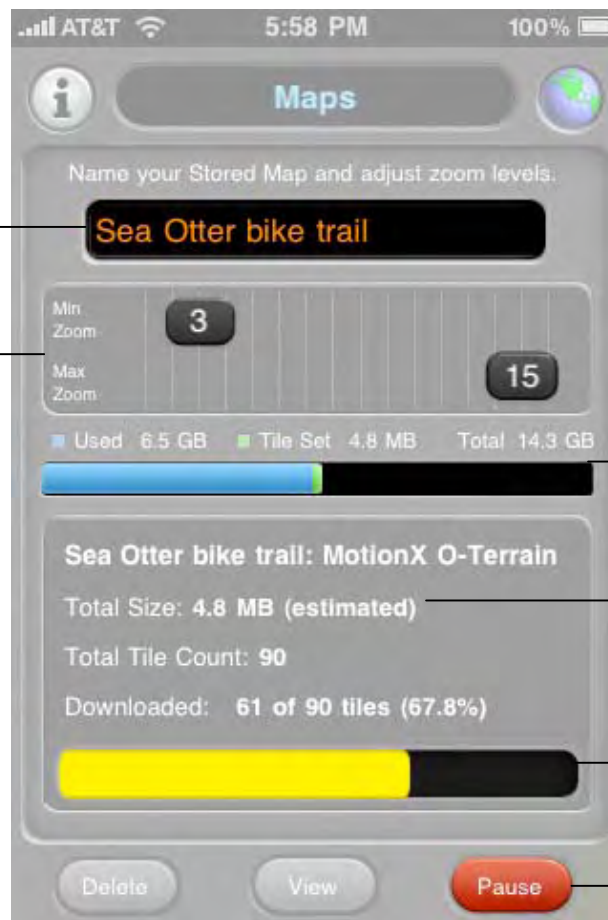
ダウンロードする地図の名前を入力。

Min/Max Zoom:

ダウンロードする地図タイトルの最小/最大ズームレベルの調節

(Min Zoomの数字が小さくなるほど広範囲になり、) Max Zoomの数字が大きくなるほど詳細になる。地図タイトル数とファイルサイズもより大きくなる。

数値ボタンは前画面で設定した範囲が反映された数値になっている。数値ボタンをドラッグして調整することは可能。



Memory display:

- Used:使用済みスペース
- TileSet:地図タイトルセットの推定データサイズ
- Total:iPhoneの総容量。

Total Size: 選択した地図タイトルセットのデータサイズ (推定値)。ダウンロード時に確定される。

Progress bar:

ダウンロードの進行状況

Download/Pause:

ダウンロード、一時停止。再開可能。

※ 「Min/Max Zoom」の数値はズームレベルで、Terrain map (地形図) が1~16のレベル、Road map (道路地図) ではさらに2段階詳細になり1~18のレベルになる。

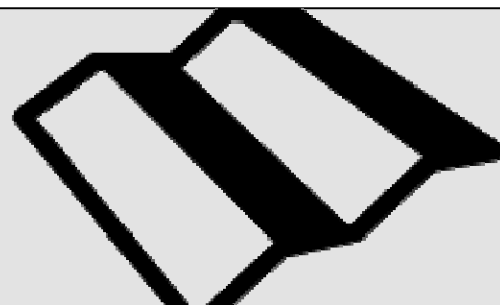
この数値は、Map画面で地図の右下に表示される「Zoom●/●」と同じもので、表示中の地図のレベルが確認できる。※レベルによる地図の大きさ(細かさ)は、「1」が世界地図、「5」で日本地図(北海道、九州が少し欠ける)、「10」で東京23区とその周囲の都市が表示される程度、「14」で縮尺約5万分の1、「16」で約1万2千分の1、「18」で約1/3,000程度の精度の地図になる。

※これらをふまえると、基本は範囲を地図で指定した後の数値として、「Max Zoom」の数値を最大(16または18)にするなどの調整はしても、「Min Zoom」の数値は小さくとかする必要は無いような気が・・・



Terrain map (地形図) は等高線データのため、Road map (道路地図) よりデータ量が大きくなる傾向があります。市街地のある地図も、道路などの密度があるのでより多くのメモリを必要とします。

11. Onboard Maps (続き)



Stored Map Options (保存した地図)

「Onboard maps」の地図リストに戻る

View で表示される地図はダウンロードの範囲を確認するスナップ画像。移動、拡大などの操作ができるわけではない

View: 地図タイルのスナップ画像を表示します。赤く囲まれた範囲はダウンロードした領域を示します。

Delete: 地図の削除。

Refresh: 地図を、範囲やズームレベルなどを変えずにダウンロードして最新の地図に更新します。



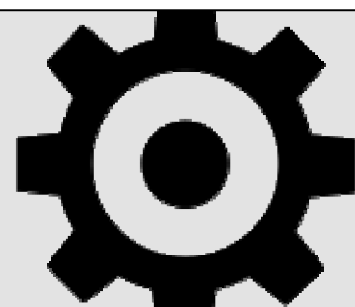
「Onboard Maps」で保存した地図を確認するには、「Settings」→「Maps」で「Map Data」をOFFにした後「Map」ページを見ます。保存、キャッシュされた地図だけが表示されます。(確認後ONに戻しておく)



iTunesと同期するとき、保存、キャッシュされた地図はバックアップされません。このため、同期とバックアップの時間が節約できます。

12. Settings (設定)

※各設定項目の画面上部の「Done」を押すと、設定を反映して設定項目選択の画面に戻る



Global (一般) >

Sounds: サウンド : 効果音のON、OFF (iPodには反映されない)

Accelerometrics Assisted GPS: 通常ON。低速時の精度アップにはON、バッテリー節約にはOFF

Assisted GPS (A-GPS) : 携帯電話などのデータ通信を補助的にGPSに利用して測位する。
「GPSだけの現在地測位」に比べ測位の時間が短縮される。室内でも測位が可能になる
Accelerometrics : 加速度計 ?

Accuracy Filter: 精度フィルタ: 通常ON。GPSの精度を上げるためにON。受信状態が悪い
か、高速 (240km/h以上)で移動している時はOFF推奨

Track Recorder Auto Pause: ONの時、TrackRecorderによるトラックの計測時、移動が止
まると自動的に計測を一時停止、動き出すと再開する。

ランニングなどで実効速度、ペースを測定する場合などに有効

Navigation: ナビゲーション: Rhumb Line (航程線航行) かGreat Circle (大圏航行) を選択

「Rhumb Line」航程線航行 : 子午線に対し一定の角度を保って移動するルート

「Great Circle」大圏航行 : 地球表面の2点間を最短距離で結ぶルート

Display >

Skin Styles: 画面表示スタイル : 初期設定のスタイル (暗い背景にオレンジの文字)
「Default」か、昼間でも見やすいコントラストの高いスタイル「high-contrast」を選択

Speed Format: スピードの表示 : Track Recorderや保存したトラックのスピードの表示を、
「speed (速度)」または「Pace (ペース)」にする

※Track Recorder設定画面にも同じ設定があるが、片方を設定すれば同じ設定になる

Units: 単位 : Km、マイル、海里を選択。

※Track Recorder設定画面にも同じ設定があるが、片方を設定すれば同じ設定になる

Coordinate Format: 座標系 : 座標系を選択

度分秒 (DMS)、度分 (DM)、Decimal Degrees (DD)、UTMまたはMGRS

Compass: コンパス : 「Magnetic (磁北)」か「True(真北)」を選択

※いわゆるコンパスの針は「磁北」を指すが、紙の地図に記されている北は「真北」

Maps >

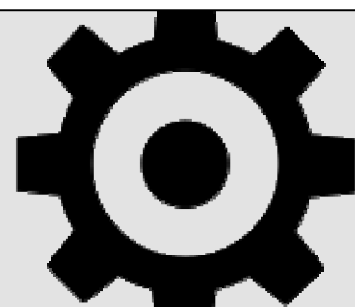
Map Data: 地図データ : 通常ON。OFFでは新しい地図が受信できない。

Map Caching: 地図キャッシング : 通常ON。オフラインでも地図が表示できるように、自動的
にMotionX O-Road (道路地図) かMotionX O-Terrain (地形図) マップタイトルを格納

※「Clear Cache」を押すと「Onboard Maps」で保存した地図もキャッシュした地図も削除される

Map Overlays: 地図オーバーレイ : 通常「Show」。グリッド線、方位、地図スケール、と現在地の
座標を地図上に表示

12. Settings (続き)



My Waypoints: 必要に応じ「Show」。保存したウェイポイントを地図上に表示。

Points of Interest: POI (お気に入りのポイント) : 必要に応じ「Show」。あらかじめ読み込まれているPOIを地図上に表示。

Auto Waypoints: 通常「Show」。自動ウェイポイントを地図上に表示。 .

Share >

Optional 100 character Comment/tweet: 共有する宛先に送信する際、100文字までのコメントが入力できる。このコメントが、メール、Facebook、Twitterに共通して送られる。

Email Sharing: 一度に最大5つのメールアドレスに送信できる。

※DisplayNameに差出人(自分)の名前を入れる。※チェックを入れたアドレスに送信される。



Facebook: ONの時、Facebookにログインしておくと、トラックやウェイポイントがあなたのWallに送信される



Twitter: ONの時、Twitterにログインしておくと、トラックやウェイポイントの情報がツイートされる

One-Click share: ワンクリックシェア: 「one-click share」をONにすると、トラックやウェイポイントで「Share」ボタンを押した時、「Share」ページをスキップして直接送信する。

Automatic Position Updates >

「Automatic position updates」をオンにすると、自動的にウェイポイント(現在地)の情報を設定した宛先(メール、Facebook、Twitter)に一定間隔で送信する。送信間隔は5分、15分、30分、1時間の中から選択。

※送信先の設定の方法は「Share」と同じだが、「Share」とは独立しているので別に設定する。

Track Recorder >

Track Recorder stats autoswipe: 「Track Recorder stats autoswipe」をオンにすると「Track Recorder」ページの一番下の表示部が自動的にスクロール(スワイプ)する。

スクロールする表示は、「経過時間+距離+速度/ペース(平均と最高)」、「速度/ペースグラフ」、「高度グラフ」、「総上昇標高+総下降標高+最大登り勾配、最大下り勾配」の4種類。スクロール開始までの待ち時間、表示間隔を設定する

※Autoswipe Idle Timeはスクロール開始までの時間、Autoswipe Page View Timeは表示間隔

Units: 単位: Km、マイル、海里を選択

※Display設定画面にも同じ設定があるが、片方を設定すれば同じ設定になる

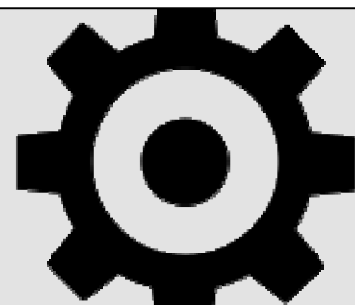
Speed Format: Track Recorderや保存したトラックのスピードの表示を、「speed(速度)」または「Pace(ペース)」にする

※Display設定画面にも同じ設定があるが、片方を設定すれば同じ設定になる

Activity Mode: 活動モード: ハイキングやランニング等、アクティビティの種類を入力

※この設定により、測定精度等がアクティビティに応じて最適化される。・・・らしい。

12. Settings (続き)



Configure GPS Home >

画面左下の「GPS」ボタンを押すと、目的のページにすばやくアクセスできる。アクセス可能なページは「Track Recorder」、「My Position」、「Map」、「Compass」の4つ。チェックを入れて選択する。「GPS」ボタンを押すたびに選択したページに切り替わる。

Autocycle: ONにするとチェックを入れて選択したページが自動的に一定間隔で切り替わる。切り替え開始までの待ち時間、表示間隔を設定する。

Reset >

Restore to factory settings: MotionX-GPSをインストール時の状態に開放する。すべてのデータ、設定は消去される。

Reset map tile sets only: ダウンロードされた地図データを全て削除

※Resetは「About」の下にあるので画面をスクロールしないと見えない